



広報 はむら

7月15日号

令和3(2021)年

動物公園のカピバラ「よる」です。6月から新しい展示場に引っ越しました♪
プールつきの家だから、夏はプール、冬はお風呂として楽しめてうれしいな！
とっても涼しい♪

広報はむら 令和3年7月15日号

令和3(2021)年7月15日発行 第1049号 URL = <https://www.city.hamura.tokyo.jp/> / s102000@city.hamura.tokyo.jp
[発行]羽村市 [編集]羽村市広報広聴課 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921

愛情ギュッとず〜っとはむら



広報はむらは再生紙を使用しています

市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



ゆとろぎ市民講座

「大切な人権…新型コロナウイルス禍での女性と子どもの今」

問合せ ゆとろぎ ☎ 570-0707

日時 9月5日(日)午後1時30分～3時30分

コロナ禍で起こっている困難を“女性と子どもの人権を守る面”から考え、憲法・民法をはじめとする法律の制度からその解決策を探ります。



▲北田真理さん

会場 ゆとろぎ2階講座室1
定員 30人(申込順)
講師 北田真理さん(杏林大学総合政策学部准教授)
企画・運営 ゆとろぎ協働事業運営市民の会
申込み 9月1日(水)午後5時までの午前9時～午後8時に電話、電子申請サービスまたは直接、ゆとろぎへ(祝日を除く月曜日休館)



▲電子申請



◆◆◆ 収藏品ファイル その91 ◆◆◆

シリーズ 博物館とどうぶつ⑧ 「龍頭」

右の写真は木でできた龍の頭です。あまごの行事で使われていました。

江戸時代末期、この龍頭を麦わらで作った胴体に取り付けて、それを大勢の人が担ぎ上げ、根搦前の安藤坂(現在の雨乞い坂)を駆け下り、多摩川へ向かいました。そして、日照りが続いて干上がったことのないという丸山下の淵(現在の郷土博物館の上流側の山の下で、水が深かった所)に龍を沈めて、雨乞いの祈願をしたと言い伝えが残っています。



▲羽中四丁目、田ノ上地区の個人宅の庭先で見つかりました。大きさは縦45cm×横14cm。

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561



郷土博物館公式 Twitter ▶

愛情ギュッとず〜っとはむら